



千葉市立誉田中学校 学校だより

## 誉田のかぜ

学校だよりはHPにも掲載してあります

第4号

令和6年5月23日発行

千葉市立誉田中学校

TEL 291-0012

### ◆修学旅行特集◆

校長 北島 啓行

5月15日（水）～17日（金）に、3年生は京都・奈良方面に修学旅行に行っていました。昨年度末から実行委員を立ち上げ、班別活動計画から日程や持ち物・ルールの確認など、準備を進めてきました。当日は天候にも恵まれ、充実した日々を過ごすことができました。

円安やインバウンドの影響から、京都・奈良は外国の方々が圧倒的に多く、日々ニュースで目にする光景を目の当たりにしました。修学旅行に向けたしおりに掲載した言葉の抜粋と実行委員長の言葉をご紹介します。

#### 「3つの旅」

1つは「出発する前の旅」です。どれだけ旅の準備をしておくかということです。自分の荷物の準備だけでなく、係として、学級の一員として事前調べや準備を苦勞しながらやっておく必要があります。そうすることによって、行ってから、より多くのことを楽しむことができます。ここで手を抜いてしまうと、不平や不満ばかりの旅になってしまいます。

2つ目の旅は「旅先の旅」です。様々な出会いと体験の中から、何を見つけ出すかということです。普段の生活の中では見つけれないものが見つかったりします。

そして、3つ目の旅は「帰ってきてからの旅」です。自分たちが経験してきたことをまとめたり、話したりすることです。この旅も1つ目の旅、2つ目の旅がどれだけ充実していたかで楽しさが違ってきます。そして、時にはこの3つ目の旅は、一生忘れない記憶として残ったりします。

さて、こう考えてくると、この3つの旅は、実は毎日の私たちの生活に、そのままあてはまるような気がします。今日一日の生活も「ささやかな旅」なのかもしれません。

#### 修学旅行を終えて

私たち3年生は5月15日～17日に京都・奈良に修学旅行に行きました。1日目の奈良公園や法隆寺で歴史に触れ、2日目には事前に班で話し合った班別活動で京都散策、3日目には組みひもや和菓子作りなど、京都の文化に触れることができました。

今回の修学旅行のスローガンは、「輝久#共に進化 最協の思い出」でした。1日目の時には実行委員からの呼びかけで静かになっていただけれど、3日目には呼びかけをしなくても静かになっていました。これは、スローガンの共に進化の部分にあたると思います。

今回の修学旅行で学んだことは、3年生は卒業まで忘れないでください。残りの10か月をクラスや学年が団結できるようにしましょう。

<修学旅行実行委員長>



## ◆生徒総会◆

5月10日（金）の1～3校時で、生徒総会を実施しました。今年度は4年ぶりに体育館に全校生徒が参集しての開催となり、整然とした会でありながら、活発な意見交換がなされました。ところで、生徒会には3つの大きな目標があります。

- (1) 生徒が主体的に活動する
- (2) 自発的活動により民主的な人間関係をつくる
- (3) より良い校風をつくる

これらを目標として成立しているもので、生徒総会はその最高機関です。一人一人がこの誉田中を想い、「より良い学校にするためには、何をするか」について真剣に考える機会となりました。



## ◆おやじの会 体育大会に向けての除草作業、ありがとうございました◆

5月11日（土）に、おやじの会の皆様による体育大会に向けての校内整備を行いました。早朝より、西門の通りの枝打ち、特別棟や東門付近の除草作業など、総勢20名ほどの会員の皆様による作業を行いました。また、当日は、野球部やバスケットボール部のボランティア生徒によるお手伝いを得て、大変助かりました。改めて地域の方々による本校へのご支援に感謝申し上げます。



### お願い ～ 生徒の車での迎えについて～

日頃より、生徒の送迎については安全配慮をしていただき、ありがとうございます。迎えの時間帯によっては停車の車列が線路沿いまで延び、本校の体育館横を通行する車に支障が出て、しばし苦情をいただくことがあります。次の点にご注意いただき、円滑な通行にご協力をお願いします。

- 停車する場合は、なるべく東門付近まで前の車に詰めて停車してください。
- 交差点付近は空けて停車をしてください。（最低5m）

